

富士見市教育振興基本計画の3つの柱に沿った平成28年度教育行政方針について、新規事業を中心に概要をお知らせします。

教育行政方針の全文は、各図書館、市役所1階市政情報コーナー、市ホームページからご覧になれます。



I 学びあい、高めあい、夢と希望をはぐくむ教育の推進

児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成

- 問題集「思考力アップ問題」や教師用手引きを活用し、自ら学び考え、問題を解決する児童生徒の育成に努めます。
- イングリッシュサマーキャンプを開催し、小学生が体験的な活動を通して生きた英語に触れられる機会を設けます。
- 鶴瀬小学校と関沢小学校に自閉症・情緒障がいの特設支援学級を新設します。
- 人との交流や感動体験を通じた豊かな心の育成
- 富士見市いじめのない学校づくり委員会を開催するとともに、小学校中学年を対象とする道徳教材資料を作成します。
- 不登校解消、いじめの防止などに向け、ピア・サポート活動を推進するとともに「親子意識調査」を実施します。



自らの健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成

- 子どもたちの持久力と泳力の向上に取組みます。また、地域のスイミングスクールと連携し、教員対象の実技研修会を実施します。
- 地域の教育力を生かし教育効果を高める学校教育の推進
- 市内全学校に設置された学校運営支援者協議会を活用し、学校と地域を結ぶ組織の充実と効果的な運営について研究します。
- 小学校の実技教科を支援する実技指導協力員を引き続き配置するとともに、体育・音楽の教材備品を計画的に整備します。
- 児童生徒の食への関心を高めるため、女子栄養大学と連携を図り、親子体験クッキング教室を開催します。

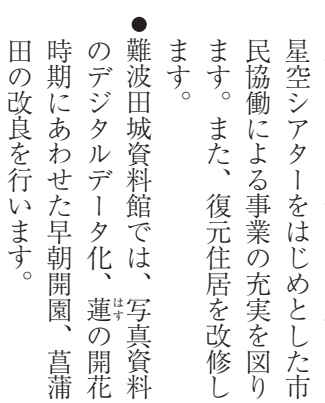
II 学びあう地域社会をめざす教育の推進

家庭・地域の教育力の向上

- 家庭教育の支援策の充実をめざし、「(仮称)家庭教育支援会議」を設置します。
- 生涯にわたる学習機会の提供と学びのネットワークの推進
- 5周年を記念した、子ども大学☆ふじみの特別公開講座を開催します。
- 「ふじみ青年学級」では、食生活改善推進員と連携を図り、障がいのある方を対象に食育推進

の体験学習の機会をつくります。学びあう地域社会を創る活動の推進

- 公共施設予約システムの導入により、パソコンや携帯電話から公民館や体育館など各施設の空き状況の確認や仮予約ができるようにし、利用者の利便性を図ります。
- 暮らしとまちづくりに役立つ読書活動の推進
- 「図書館まつり」は子ども司書による図書館探検ツアーやリサイクルフェアなどを充実し、恒例行事として定着させます。
- 読み聞かせボランティア養成講座や青少年を対象とした学習講座に取組みます。
- 郷土遺産の継承と文化芸術の振興
- 「文化財総合目録」を地域の学習教材や地域の魅力、観光資源の発見につながる基礎的資料として活用します。
- 打越土器や大澤家・林家文書などを市指定文化財として諮問し、郷土の貴重な文化遺産の保存と継承に取組みます。
- 水子貝塚資料館では、水子貝塚星空シアターをはじめとした市民協働による事業の充実を図ります。また、復元住居を改修します。
- 難波田城資料館では、写真資料のデジタルデータ化、蓮の開花時期にあわせた早朝開園、菖蒲田の改良を行います。



誰もが親しめる生涯スポーツの推進

- 市民総合体育館のメインアリーナ棟復旧整備工事とサブアリーナなどの大規模改造工事を実施し、空調設備、音響設備の設置やアスレチックジム施設の充実、照明設備のLED化など新たな機能充実を図ります。
- 富士見ガーデンビーチのウォータースライダーの滑走面を修繕するとともに給排水設備の改修工事を実施します。
- 富士見市スポーツ推進計画を、平成28年度中に策定し、29年度から実施します。

III 組織の総合力を生かした教育の推進

- 教育振興基本計画は、平成29年度の計画見直しに向けこれまでの実施状況を検証し、その評価結果に基づき改善に取組みます。
- 多様化する教育課題に向き合い、さまざまな教育施策を充実するため、市長部局と教育委員会の相互理解を深め、一層連携を進めます。

